

2F

前田育徳会
尊經閣文庫分館
第2展示室
古美術

3/24[水]-4/13[火] 遊戯具と香道具

4/18[日]-5/23[日] 雪舟の《花鳥図屏風》と加賀藩の美術工芸

5/29[土]-7/4[日] 前田家歴代藩主の甲冑・陣羽織と加賀象嵌鏡Ⅰ

7/10[土]-8/8[日・祝] 前田家歴代藩主の甲冑・陣羽織と加賀象嵌鏡Ⅱ

8/12[木]-9/12[日] 近代の美術

9/18[土]-10/17[日] 特別陳列 百工比照

10/23[土]-12/5[日] 中国憧憬 一周文の《山水図》と唐物

12/9[木]-1/23[日] 赤門が迎えたお姫様 一溶姫の絵画と婚礼調度

1/27[木]-2/20[日] 前田家の茶道具と名物裂

2/25[金]-3/24[木] 橋本雅邦の襖絵

古九谷・再興九谷名品選

加賀藩における狩野派の絵師たち

琳派コレクションⅠ 一宗達・宗雪・光琳・乾山

琳派コレクションⅡ 一宗達・宗雪・光琳・乾山

古九谷・再興九谷名品選

琳派コレクションⅠ 一宗達・宗雪・光琳・乾山

琳派コレクションⅡ 一宗達・宗雪・光琳・乾山

琳派コレクションⅡ 一宗達・宗雪・光琳・乾山

近代の美術

古九谷と再興九谷Ⅰ

特別陳列 百工比照

古九谷と再興九谷Ⅱ

中国憧憬 一周文の《山水図》と唐物

石川の文化財 一国宝・重文・県文・市文

赤門が迎えたお姫様 一溶姫の絵画と婚礼調度

浮世絵にみる『忠臣蔵』

前田家の茶道具と名物裂

金沢ゆかりの茶道具

橋本雅邦の襖絵

一曹洞宗第二の本山 一 加賀大乘寺の文化財

第5展示室
近現代工芸
第3・4・6展示室
近現代絵画・彫刻・書

第77回 現代美術展

日本画 工芸 書

いしかわゆかりの肖像【絵画・彫刻】

優品選【絵画・彫刻】

工芸と暮らす

富本喜吉《染付藤文向付》

いしかわゆかりの肖像【絵画・彫刻】

優品選【絵画・彫刻】

初夏の優品選 一夏が来る【工芸】

光の印象・光の表現【油彩画】

優品選【絵画・彫刻】

特別陳列 夏休み親子で楽しむ美術館 はじめての工芸

藤井観文《片切沈金彫孔雀図衝立》

ひとのからだ【絵画・彫刻】 一身体をめぐる表現

優品選【絵画・彫刻】

特別陳列 夏休み親子で楽しむ美術館 はじめての工芸

没後50年 木村珪二【彫刻】

木村珪二《崩壊》

優品選【絵画・彫刻】

企画展 大樋陶治斎の世界(仮称)

大樋陶治斎《黒茶壺 銘汲古》

優品選【絵画・彫刻】

優品選Ⅰ【工芸】

特別陳列 REFLECTION 一光の記憶一 松崎十朗展【日本画】

松崎十朗《静かな時》

優品選【絵画・彫刻】

優品選Ⅱ【工芸】

水野博《友禅訪問着「創生」》

現代の書

優品選【絵画・彫刻】

使う美、飾りの美 ~明治の工芸~

石野竜山《赤絵電図花瓶》

日本画のてびき 一近代から現代へ

優品選【絵画・彫刻】

優品選【工芸】

近代版画

小早川清《近代時世粧ノ内四嬢》

優品選【絵画・彫刻】

2021年度 全館(休)館日

第7・9展示室 企画展・各種団体展

4 14[水]-17[土]

5 24[月]-26[水]

6 休館日なし

7 5[月]-9[金]

8 9[月・休]-11[水]

9 13[月]-17[金]

10 18[月]-22[金]

11 休館日なし

12 6[月]-8[水] 29[水]-31[金]

1 1[土・祝]-3[月] 24[月]-26[水]

2 21[月]-24[木]

3 25[金]-28[月]

第77回 現代美術展

日本画 工芸 書

3/27[土]-4/13[火]

4/18[日]-5/23[日] かが・すがた・こころ 一肖像と近代一

高光一也《立秋》東京国立近代美術館蔵

第29回 北國水墨画展 5/27[木]-6/1[火]

第4回 青柳会書展小作品展 6/5[土]-6[日]

第43回 伝統加賀友禅工芸展 6/8[火]-13[日]

第11回 石川県日本画会展 6/9[水]-13[日]

第50回記念 日彫北陸展 6/16[水]-20[日]

第107回 光風会展 6/23[水]-27[日]

2021 北陸二紀展 6/30[水]-7/4[日]

7/10[土]-8/8[日・祝] 加賀百万石 文武の誉れ 一歴史と継承一

室文《金小札白糸系威感期丸具足》前田育徳会蔵

8/15[日]-9/12[日] プダベスト国立工芸美術館名品展 ジャポニスムから アール・ヌーヴォーへ

ジョルナイ陶磁器製造所《葡萄新芽文花瓶》 プダベスト国立工芸美術館蔵

9/18[土]-10/17[日] オールドノリタケ X若林コレクション アールヌーヴォーから アールデコに咲いたデザイン

《色絵金盞書薇文時鐘》1891~1921年

10/23[土]-11/3[水・祝] 第68回 日本伝統工芸展 金沢展

11/7[日]-12/5[日] うるはしきもの めでたきわざ 一北陸の芸術院会員・人間国宝一

羽田登喜男《高稚縮緬地友禅訪問着「越前花野」》

12/9[木]-22[水] 再興 第106回 院展金沢展

1/4[火]-16[日] 新春 優品選

1/19[水]-23[日] 第74回 示現会巡回金沢展

1/27[木]-30[日] 第32回 志賀町を描く美術展金沢展

2/2[水]-6[日] 第35回 二科会写真部石川支部公募展

2/5[土]-8[火] 第30回 石川独立DO展

2/11[金・祝]-13[日] 第45回 公募日創展

2/16[水]-20[日] 第5回 風の会展

2/16[木]-20[日] 令和3年度 一陽会石川支部展

2/17[木]-20[日] 金沢大学卒業制作展

2/25[金]-3/1[火] 第27回 北陸園展

3/11[金]-20[日] 第45回 伝統九谷焼工芸展

3/19[土]-21[月・祝] '21玄土社書展

開館時間 9:30～18:00(展示室への入室は17:30まで)
※季節により変更する場合があります。

休館日 展示替え期間中と年末年始 ※詳細は裏面。

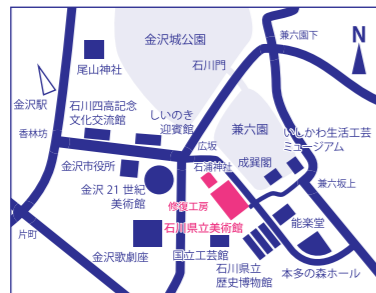
コレクション展 観覧料

	一般	大学生	高校生以下	65歳以上
個人	370円	290円	無料	290円
団体	290円	230円		290円

※団体は20名以上、毎月第1月曜日はコレクション展無料
企画展は展覧会ごとに定める。

アクセス

北陸鉄道バス
JR金沢駅兼六園口(東口)より
「広坂・21世紀美術館前」
下車 徒歩5分



タクシー
JR金沢駅より約15分

自動車
北陸自動車道金沢西IC
・森本ICより約20分

コレクション展示室について

前田育徳会尊経閣文庫分館

公益財団法人前田育徳会が所蔵する、加賀藩主・前田家に伝わった優れた文化財をテーマに基づき展示します。

第1展示室

野々村仁清の国宝《色絵雉香炉》
と重要文化財《色絵雌雄香炉》を
常設展示しています。



第2展示室

古九谷を中心に、江戸時代までの美術・工芸作品を展示します。

第3～6展示室

明治以降から現代における、石川県ゆかりの絵画・彫刻・書・工芸作品
を中心に展示します。



石川県立美術館
〒920-0963
石川県金沢市出羽町2-1
TEL: 076-231-7580
MAIL: ishibi@pref.ishikawa.lg.jp

かお・すがた・こころ

—肖像と近代—

4/18[日] — 5/23[日]

石川県出身の高光一也、宮本三郎に加え、小磯良平、安田靉彦、荻原守衛といった日本の近代を代表する作家の肖像作品から、そこに宿る時代性、さらに時代を超えて変わらぬ人間描写の魅力を約90点で紹介しします。



安田靉彦《大観先生像》東京国立近代美術館蔵

加賀百万石 文武の誉れ

—歴史と継承—

7/10[土] — 8/8[日・祝]

文武二道の家風とした加賀藩主・前田家。前田家所縁の名刀を含む国宝や、歴史と伝統への自負によって石川県に集められた茶道美術の名品、高山右近とキリシタン関連資料など、新たな観点で加賀百万石の精髓を紹介しします。



国宝《万葉集(金沢本)》前田育徳会蔵



国宝《剣 銘吉光》白山比咩神社蔵

ブダペスト国立工芸美術館名品展

ジャポニスムからアール・ヌーヴォーへ

8/15[日] — 9/12[日]

19世紀後半の西欧に影響を与えたジャポニスムと当時主流であったアール・ヌーヴォー。ブダペスト国立工芸美術館の所蔵品から、日本美術の西洋への影響、西洋における日本美術の解釈の歴史を辿ります。



エミール・ガレ《洋蘭文花器》ブダペスト国立工芸美術館蔵

特別陳列

夏休み 親子でたのしむ美術館

はじめての工芸

7/10[土] — 9/12[日]

石川県の工芸ってどんなもの？陶磁、漆、染織、金工などの作品やその作り方を、工程見本でわかりやすく紹介しします。

※8/9[月・休]—8/11[水]は展示替えのため閉室

百工比照

9/18[土] — 10/17[日]

漆・木・皮・染織・金属・紙などあらゆる材質の工芸資料、すなわち「百工」を比べて照らし合わせるべくつくられた「百工比照」を特別公開しします。

大樋陶冶斎の世界(仮称)

9/18[土] — 10/17[日]

日展を中心に意欲的な展覧会活動を行いながら陶壁を制作するなど、精力的な創作活動をしている大樋陶冶斎。その巧みな造形と釉薬が織りなす表現世界を紹介しします。



大樋陶冶斎《釉軸壺「兎の夢」》

オールドノリタケ×若林コレクション

アールヌーヴォーからアールデコに咲いたデザイン

9/18[土] — 10/17[日]

国内におけるオールドノリタケ蒐集の草分けである若林経子氏のコレクションから、欧米に学びながらも独創的な表現を拓いたオールドノリタケを読み解きます。

うるはしきもの・めでたきわざ

—北陸の芸術院会員・人間国宝—

11/7[日] — 12/5[日]

近代以前より文化的な土壌が豊かであった石川・富山・福井では、工芸作品の制作が盛んに行われ、多くの作家を輩出しています。本展では北陸三県の芸術院会員、人間国宝の優れた作品とわざを紹介しします。



二代浅蔵五十吉《樹間に遊ぶ色絵飾皿》



松田権六《蓮來之櫛》

石川県立美術館

展覧会スケジュール

2021年度



REFLECTION —光の記憶—

松崎十朗展

10/23[土] — 12/5[日]

金沢美術工芸大学教授の日本画家、松崎十朗。水と光が主題の作品群は、静かに繰り返す永遠の一瞬を捉えています。才気溢れる近作を中心に展示しします。

最新情報は公式ウェブサイトで！

石川県立美術館

URL: <http://ishibi.pref.ishikawa.jp>

SNSもやっています

